

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		昭和46年度		根拠法令・規程等	該当なし	
事業開始年度		昭和46年度				
総合計画	大項目	基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	問 担 当 課 (室)	
	中項目	基本施策	01	豊かな食を支えるまちづくり		農 林 水 産 課
	小項目	施策	01	農業		
事務事業名		09	畜産振興事業	問 合 先	職・氏名 管理係長 大道健一 電話 0869-64-1831	

事業の実施		畜産農家、畜産農家周辺の市民
対 象 (誰・何に対して)		
目 的 (何のために)	環境に配慮した畜産経営体の育成。	
行 政 活 動 (どのような方法で)	家畜保健衛生所等関係機関と協力し、適正な畜産経営が展開されるための指導を実施。また、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫に対応する。	
事 業 の 意 図 す る 成 果 (どのような状態にしたいのか)	環境に配慮した畜産経営を促進する。	

事業の実績						
活 動	実 施 項 目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	畜産農家数	戸		10	10	9
実 績	事業費		千円	0	0	0
	必要人員	人件費		0.13人	0.04人	0.09人
財 源	事業費		千円	730	282	488
	国 支 出 金 担 当 費	千円				
受 益 者 負 担 比 率	受 益 者 負 担 金		千円			
	総 入 金 額			730	282	488
結果指標①		結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結 果 指 標 ①	畜産農家戸数		戸	10	10	9
	対前年対比		%	100.0%	100.0%	90.0%
	活動コスト		円	730,000	282,000	488,000
結果指標②		結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結 果 指 標 ②	対前年対比		%			
	活動コスト		円	73,000	28,200	54,222
	単位当たりコスト					

事業の成果						
畜産農家戸数	成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
	目標値 (A)		-	-	-	-
	実績値 (B)		10	10	9	到達目標年度
達成率 (B/A)						
成果指標設定の考え方・式や説明						
畜産農家に対する適正な指導等を今後も継続						

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>		B
妥 当 性 必 要 性	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある		
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明		
効 率 性 の 評 価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託等）を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		
有 効 性 の 評 価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている		
	有効性評価<A~E>	C		

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	結果指標量②			成果指標量	
		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
状況			○			
説明	関係機関との連携を図りながら、畜産農家への指導を今年度も継続して実施している。					

総合評価		評価区分 <A~E>	C	
環境に配慮した畜産経営に向けての指導は畜産振興を図る上で必要であり、今後も関係機関との連携を密にして実施していく。指導にかかる事務作業については見直しを実施し、効率の向上に努める。				

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	指導にかかる事務作業については見直しを実施し、効率の向上に努める。					
改善がある場合	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果	
効率性	事務作業の見直しを実施。			随時	効率性の向上	